教科名	国語	科目名	国語表現	単位数	2単位
学年	第 3 学年		男子 6名 女子 9名	計 15 名	
教科担任氏名	上田 得一		使用教科書	教育出版 国語表現	
科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや意見を正しく伝えるための表現方法を身につける。 ・将来のために様々な情報を知り、取捨選択する能力を身につける。 ・相手の意見を正しく理解できるようになる。 				

評価の観点	趣 旨	配 分
関心・意欲・態度	・種々の情報や意見に対し関心を持ち、表現する態度を持っている。	20%
思考・判断	・多彩な情報等を取捨選択して、判断できる。また、自ら考える姿勢を持つ。	30%
技能・表現	・自らの思いや考えを他に対し、正しく伝えることができる。(読む、話す、書く)	20%
知識・理解	・総合的な判断、理解する能力を持ち、将来に向けた知識として定着できる。 ・自分の意見を正しく相手に伝えられるようになる。	30%

月	時間数	学 習 内 容	関・意・態	思・判	技・表	知・理	評価方法
4	3	(1)基本確認 ・演習ノートによる (仮名遣い・送りがな)	◎	○	◎	○	プリント提出 評価
5	3	(漢字の使い分け) (文体・句読点の役割)		○	○	○	辞書を引く
6	5	(2)「表現」すること ・書写する ・様々な表現の例	○	○	○	○	中間考査
7	2	・新聞記事を読む					
8	2	(3)「情報」を集める ・情報の整理	○	○	○	○	発表
9	4	・自分の意見を持つ ・意見を表現する(文)					期末考査 観察
10	4	(4)「漢字の仕組み」 ・部首・扁・旁 ・自分の愛読書をさがす ・読書を紹介する(発表)	○	○	○	○	漢和辞典を 使う(観察)

1 1	4	(5)「話し言葉」 ・敬語 ・日本語の特徴について考える	○	○	○	◎	中間考査 口頭発表 評価プリント
1 2	2	(6)「新聞記事を読む」 ・様々な新聞記事の表現を読み、意見をj知る。	◎	○	○	○	
1	2						
2	4	(7)「自分の考えを表現する」 ・二年前の自分	○	○	○	○	・ディベート 期末考査
3	3						